

# 平成23年度 学校自己評価システムシート (さいたま市立大宮北高等学校)

目指す学校像	本校の教育目標、北高生像のもと、意欲ある優秀な中学生が積極的に入学を希望する魅力ある学校
--------	--

重点目標	1 確かな学力を育成する。 2 進路希望の実現に向け、指導内容を充実させる。 3 健全な心身と豊かな人間性を育む。 4 開かれた学校づくりを推進する。 5 特色ある学校づくりを推進する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	6名
	生徒	2名
	事務局(教職員)	7名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価					年 度 評 価		
年 度 目 標					年 度 評 価		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	授業の予習・復習等の面で、日常の学習習慣や基礎学力が十分身に付いていない生徒がいる。確かな学力の向上を図るため、授業改善と学習活動の充実にさらに取り組む必要がある。	授業改善と学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業改善と公開授業の実践</li> <li>○シラバスの有効活用</li> <li>○予習、復習等の学習習慣の定着と学習状況の実態調査</li> <li>○授業時間数の把握と確保</li> <li>○生徒の学習環境の整備</li> <li>○学習の遅れがちな生徒の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業改善に取組み、成果ができたか。</li> <li>○シラバスの有効活用ができたか。</li> <li>○家庭等での学習時間が増え、学習習慣が定着したか。</li> <li>○必要な授業時間数を確保できたか。</li> <li>○生徒用の自習室の整備や活用を進めたか。</li> <li>○成績不振者が減ったか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年2回授業公開期間を設定。シラバスの活用と同様に、さらに工夫が必要。</li> <li>○年2回調査を実施。学習時間が増え、徐々に定着。</li> <li>○計画的に行事を実施し、授業時間確保に努めた。</li> <li>○自習室の整備を進めた。</li> <li>○考査前の成績不振者補習を実施し、減少に努めた。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習習慣や学習方法、基礎学力等が身に付いていない生徒がまだ多い。そのため、学習習慣の定着や基礎学力向上に向け、引き続き指導法の工夫・改善や学習活動の充実に取り組む必要がある。</li> <li>シラバスの見直しと有効活用、学校行事の精選、教室の有効利用等についても検討していきたい。</li> </ul>
2	進路目標が具体的でなかったり、進路希望を安易に変えてしまう生徒がいる。低学年からの継続的・計画的な指導をさらに進め、進路実現を支援する必要がある。	進路希望の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路希望状況の把握</li> <li>○進路希望の明確化、目標の具体化に向けた指導の充実</li> <li>○進路のしおりの有効活用</li> <li>○進路だより等による適切な進路情報の提供</li> <li>○各種ガイダンスや講演会等の指導計画の円滑な実施</li> <li>○進学補習体制の充実</li> <li>○進路相談機能の充実</li> <li>○保護者との連携の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年の希望状況を的確に把握できたか。</li> <li>○進路希望の実現に向けて充実した指導ができたか。</li> <li>○LHR等で進路のしおりを有効活用できたか。</li> <li>○生徒、保護者等に適切な情報発信ができたか。</li> <li>○指導計画に沿って進路行事等を円滑に行えたか。</li> <li>○補習等を計画的に実施し、参加者数が増えたか。</li> <li>○適切な相談ができたか。</li> <li>○保護者と適切に連携を図れたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年度当初に進路希望調査を実施して把握した。</li> <li>○計画的に指導を実施し、しおりも有効活用した。</li> <li>○進路指導部通信等を発行して情報発信に努めた。</li> <li>○計画的に実施している。</li> <li>○計画的に補習を実施し、参加者も増加傾向にある。</li> <li>○適切に相談を実施した。</li> <li>○保護者会等を活用して連携を図った。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な補習により、成果ができたが、今後さらに多くの生徒が参加するよう工夫したい。</li> <li>アンケートで学習時間がやや増加したが、まだ十分ではない。低学年から進路意識を高揚させ、学習意欲の向上を図りたい。</li> <li>進路情報の提供や模擬試験結果等の活用方法等についても検討を進めたい。</li> <li>授業力向上に向けた職員研修の充実を図りたい。</li> </ul>
3	多くの生徒がしっかりと学校生活を送っている。部活動や学校行事等の教育活動を通して、引き続き、健全な心身や豊かな人間性の育成に努める必要がある。	健全な心身と豊かな人間性の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○部活動や学校行事等を通して自主・自律の精神、豊かな心の育成</li> <li>○儀式、行事等の場面におけるTPOにふさわしい整容、言動等の指導</li> <li>○マナー意識向上のための指導の充実</li> <li>○国際交流事業や異文化理解の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○部活動や学校行事へ積極的に参加し、活動が活性化しているか。</li> <li>○儀式、集会で適切な指導を行い、TPOにふさわしい態度で参加できたか。</li> <li>○校内や登下校時等におけるマナーが向上したか。</li> <li>○国際理解教育を推進できたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○参加率も高く、活動も活発である。</li> <li>○様々な機会を捉えて指導を行い、概ね良好である。</li> <li>○登下校指導を実施しているが、さらに指導が必要。</li> <li>○短期海外派遣、留学生の派遣、受入れ等を推進。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校時や校内でのマナーがまだ十分な状況でない。引き続き、指導が必要である。学校周辺の美化や通学路清掃を進めたい。</li> <li>不登校や転退学者の減少に向け、教育相談体制を推進したい。</li> <li>海外派遣や相手校受け入れ、交換留学等を引き続き推進したい。</li> </ul>
4	中学校や保護者、地域の方に本校の教育実践や内容等が十分に理解されているとは言い難い。本校の教育活動、成果等を保護者や地域社会に積極的に情報発信していく必要がある。	開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校HPの刷新と最新の学校情報の提供</li> <li>○PTA広報誌や各学校だより等による情報発信の充実</li> <li>○学校説明会や全職員の中学校訪問等による学校PR活動の推進</li> <li>○学校評議員会等の各学期ごと(年3回)の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○更新回数を増やし、最新情報を提供できたか。</li> <li>○各学年や分掌等で適宜、情報提供ができたか。</li> <li>○学校説明会等への参加者数が増えたか。入学希望者が1割以上増加したか。</li> <li>○学校評議員会等の内容を教育活動に活かしたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○最新の情報を提供中。</li> <li>○学校、学年、クラス通信等で情報提供した。</li> <li>○学校内外の学校説明会への参加者数が増加した。</li> <li>○入学希望者数が増加。</li> <li>○各回の意見を職員会議等で報告し、活用。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学希望者数は前年度比で増加したが、まだ十分とは言えない。</li> <li>授業公開を通して、保護者や中学生に本校をさらに理解してもらう必要がある。学校説明会をさらに充実させると共に中学生向けの体験入学等の実施も検討したい。</li> </ul>
5	時代の要請に応えられる特色ある学校づくりを進める必要がある。	特色ある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員研修会の実施</li> <li>○土曜日授業に向けての準備</li> <li>○新教育課程編成の検討</li> <li>○高大連携事業の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特色ある学校づくりを推進し、具体化したか。</li> <li>○中学生や保護者等に学校の特色を周知できたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特色化を検討し、市教委に最終報告した。</li> <li>○土曜日授業実施等を学校説明会や中学校訪問等で説明し、周知した。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>進学重視の教育課程の編成や隔週土曜日授業の準備も進んでいる。市教委に報告した学校特色化の内容を具体化すると共に大学等との連携をさらに推進して、学校の活性化を図りたい。</li> </ul>

学校関係者評価
実施日 平成24年 2月15日
学校関係者からの意見・要望・評価等
①シラバスはとてよくできている。授業者名を入れたり、授業アンケートの質問項目にシラバス関係を入れてみるとよい。②授業中、集中力に欠けている生徒がいる。引き続き、指導方法の工夫等をお願いしたい。③進学を重視した指導を行うのであれば、隔週土曜日授業だけでは不十分である。さらに授業時間を増やす工夫をし、内容の充実を図るべきである。
①進学実績を上げようとしている学校の多くは、個別指導にも力を入れている。補習授業の充実を図ると共に、個別指導や質問しやすい環境づくりについても工夫してほしい。②PTAの進路対策部と学校の進路指導部が協力して生徒を支援していくとよい。③色々な進路情報をもっと早い時期(低学年)から保護者に流してほしい。④アンケート結果で、家庭学習の少ない生徒が気になる。⑤卒業生に対して、本校の進路指導に関する追跡調査を行うとよい。学校改善に役立つと思う。
①登下校時に一部の生徒の自転車走行マナー違反や傘差し運転、道の広がり歩行が見られる。地域社会の安心・安全の確保のためにも、生徒もマナーをしっかり守ってほしい。②生徒と地域の人たちで地域の清掃活動や通学路清掃を一緒にやってみたらどうか。③学校でも社会のルール等をもっと教えたほうがよいと思う。
①ホームページが大きく変わり、とても見やすくなった。②地域密着で、地域の行事に参加してほしい。また、地域向けの「学校だより」をもっと発行してほしい。③保護者向けの授業参観が年1回しかなかった。保護者会を各学期1回くらいは実施してほしい。④学校からの連絡・通知文が保護者に届かない。保護者向けのメール一斉配信の仕組みを検討してほしい。
①大きく変わりつつある北高を、「北高イノベーション」など、シンボルを設けて周囲に発信した方がよい。②中学生の保護者が高校に期待するのは、学力を伸ばしてくれること(進路実現)や部活動の充実などである。地元の中学生・保護者は北高にとても期待している。

